

2020.07.04

京都シティーフィル合唱団

コロナ禍での練習再開にあたって (ver.2)

コロナ禍も緊急事態宣言が解除され京都府では新規感染者も1桁台ですが、第2波感染も予想され合唱活動にはまだまだ厳しい状況が続いています。しかし、鴨沂会館が再開館したことをうけ感染リスクを排除して、会館の要請に沿った形でスロースタートし、当団合唱活動の灯を消すことのないよう安全安心に配慮して練習に取り組みたいと思います。

基本方針：・原則各パート毎1部屋を確保し、安心して練習に参加できる環境を整備する。

- ・3密回避等の「新しい生活様式」ガイドラインに従い、人との間隔は「2m程度最低1m」を確保する。
- ・飛沫感染と同時に接触感染に対して各自手指消毒、練習会場の消毒を実施する。
- ・持病、基礎疾患（含む家族）高齢者の団員の出席は、状況に応じ各自慎重に判断する。

来館前：・当日来館までに検温を実施し、発熱、風邪症状の場合は不参加とする。

来館時：・5分程度事前に到着し、玄関で手指消毒のうえ、直接各パート毎の会場に分散して（1m以上の距離）入室する。
・練習場入り口ノブを消毒する。（消毒液、ペーパータオルは団設置）
・椅子を並べる際、背もたれ等を消毒する。（消毒液ペーパータオルは団設置）

練習時：・出席者は入室後設置済の出席簿に各自筆記具で記入する。
・練習時はマスク及びフェイスシールド着用を標準とする。なお各自の状況に応じいずれかでも可とする。（フェイスシールドは団設置）
・練習30分ごとに、5分間休憩とし窓、ドアを開ける。
・休憩中もマスクまたはフェイスシールド着用とする。
・休憩時練習室外に出る時はスリッパ厳禁とする。
・練習時は勿論休憩時退出時は私語を慎む。

退出時：・練習終了時椅子を片付け窓を全開する。
・椅子を片付ける際、背もたれ等を消毒する。（消毒液ペーパータオルは団設置）
・練習終了後は各自1m程度間隔をあけて原則1列で退室する。了